

難防除害虫 ハスモンヨトウの 防除に!

交信かく乱用性フェロモン剤

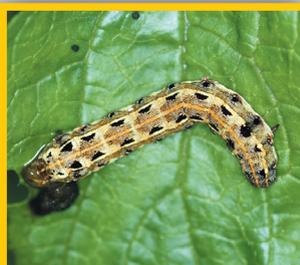
ヨトウコン[®]ーH

(リトルア剤)

- 性フェロモンで対象害虫の交尾を阻害することで発生を抑制
- 薬剤抵抗性を獲得した対象害虫にも有効
- 有機JASに使用できます



ハスモンヨトウ(成虫)



ハスモンヨトウ(幼虫)

交信かく乱用
性フェロモン剤
の詳しい説明は
WEBで



交信かく乱用性フェロモン剤

ヨトウコン[®]-H

有効成分：(Z,E)-9,11-テトラデカジエニル=アセテート……………69.7%
 (Z,E)-9,12-テトラデカジエニル=アセテート……………7.3%
 安定剤等……………23.0%

安全性

人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

魚毒性：この登録に係る使用方法では該当がない

包装形態：20cm 100本/袋、40袋/箱

50m巻 1巻/袋、12袋/箱

特長

- 1 性フェロモン剤の有効成分は微生物等により容易に分解されるため、環境にやさしい防除剤です。
- 2 性フェロモン剤は、殺虫剤と比べても一般的に抵抗性がつきにくいとされています。
- 3 作物への残留も心配なく、輸出用作物にも使用できます。

ヨトウコン-Hの登録内容

作物名	適用場所	使用目的	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
ハスモンヨトウが加害する農作物	ハスモンヨトウ加害作物栽培地帯	交尾阻害	ハスモンヨトウ	20~200m/10a (20cmチューブの場合) 100~1,000本	成虫発生初期から終期まで	露地（作物上に支柱等を 用いて固定する） 施設（施設内上部に固定する、 又は枝等に巻き付ける）

上手な使い方

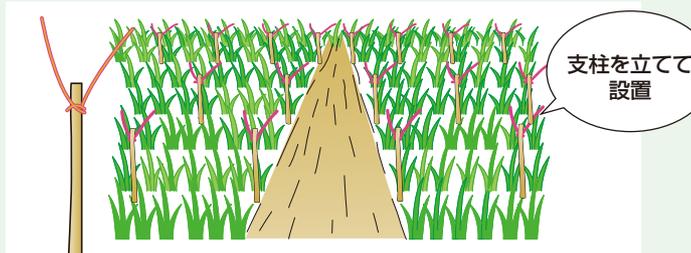
露地の場合

●使用量

対象作物の圃場面積が10ha以上の場合、10アールあたり100本とし圃場全体に処理してください。10ha未満の場合は、使用量の範囲で、とくに圃場内周辺に多めに設置してください。

●使用方法及び取り付け位置

支柱や棚、ネットなどがある圃場では、そこにチューブを取付けてください。取付ける場所がない圃場では支柱を立て、そこにチューブを取付けてください。取付けの際、作物の生育や栽培管理作業の支障とならない高さに取付けてください。



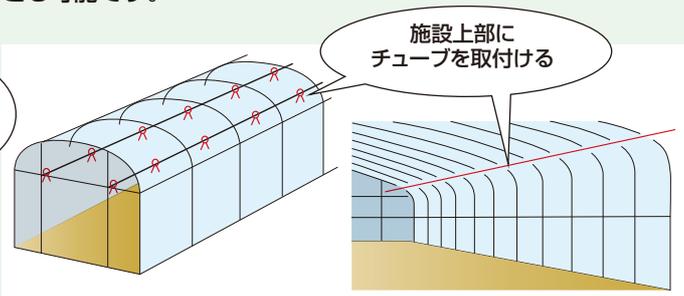
施設の場合

●使用量

ハウスの間口約10mにつき1本の割合で、50m巻チューブをハウスの端から端まで張り渡してください。また、20cmチューブをハウス内周辺は多めに、中央は少なめにし、設置間隔は均等にしてください。

●使用方法及び取り付け位置

ハウス内のパイプや鉄線などを利用し、施設上部にチューブを取付けてください。露地の場合と同様に、支柱を立てて設置することも可能です。



注意：設置の際、面積に応じて50m巻チューブを切断する場合は、必ず20cm間隔でヒートシートされている部分を切断してください。

使用上の注意事項

- 本剤はハスモンヨトウ雄成虫の交尾行動を連続的に阻害して雌雄の交尾率を低下させ、次世代の幼虫の密度を抑えることを目的としています。
- 本剤の使用量は、10アールあたり20~200m(20cmチューブの場合100~1,000本)ですが立地条件や風向、傾斜等により効果が振れる場合がありますので諸条件から判断して、必要場合は使用量の範囲で、特に周辺部に多めに設置することが望ましいです。
- 本剤は、通常1回の使用で4ヶ月程度の効果が期待されますが、気温の高い施設ではそれより早く効果が低下することがあります。またハスモンヨトウの発生期間がそれより長い場合は2回目の使用をすることが望ましいです。
- 本剤は発生密度の高い場合には効果が低下することがあるので他の薬剤と併用してください。

- 施設で使用する場合、既交尾のハスモンヨトウ雌成虫には効果がないので、施設開放部に寒冷紗等を張り、これらが施設外より飛来しないように努めてください。
- 下部で換気をおこなっている施設では使用しないでください。
- 設置の際、面積に応じてポリエチレンチューブを切断する場合は、必ず20cm間隔でヒートシートされている部分を切断してください。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散しますので、必ず使用直前に開封し、使い切ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意事項

- 本剤は皮膚に対して刺激性がありますので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落してください。使用の際は手袋を着用してください。
- 危険物第四類第三石油類に属するので火気には十分注意してください。

貯蔵上の注意事項

- 火気をさけ、直射日光が当たらない冷暗所(5℃以下)に密封して保管してください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2021年9月現在の知見に基づいて作成されています。